

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第44回)

ちやちやつとチャット

2021.08.11



カタカナや略語ばかりで、なかなか理解できないIT用語。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は、意味は分からなくても、プライベートで使っているかもしれない「チャット」だ。

「昨日、君に一斉メールを送ってもらった緊急会議の件、みんなメールをちゃんと読んでいるのかね」(社長)

「在宅勤務の社員もいるので、みんながメールを見ているの分かりません。社内の連絡はメールからチャットに切り替えませんか」(総務兼IT担当者)

「何！君はわしが頼んだメールをちゃんと送っていなかったのか」

「ちゃんと送りました。でもチャットならみんなちゃんと確認してくれると思うんですよ」

「ちゃんとちゃんとばかり言って、怪しいもんだ」

「チャットはちゃんどではなく、あややこしいな……。チャットはスマホアプリでもおなじみのコミュニケーションツールのことですよ。業務に適したビジネスチャットも出ているんです」

「おしゃべり」の感覚でコミュニケーション

チャットは「おしゃべり」を意味します。日本では無料のスマホアプリの登場により、家族や仲間同士の手軽なコミュニケーション手段として一気に利用が広がりました。ただ、ビジネスでの活用は個人利用と違い、セキュリティなどいくつか注意する点があります。

メールとチャットの違い

	 メール	 チャット
リアルタイム性	低い	高い
確認の速度	開封の手間あり	速い
文章の長さ	長い	短い
複数人返信	返信しにくい	簡単
ファイル添付	可能	可能

Q [メールとチャットの違いは何でしょうか… 続きを読む](#)